

Ⅵ 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	児童劇
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分とB区分の両方
------	------------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)
※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんかいしゃ げきだんとうきょうげいじゅつぞ 有限会社 劇団東京芸術座		
代表者職・氏名	取締役社長 北原章彦		
制作団体所在地	〒177-0042		
	東京都練馬区下石神井4-19-11		
電話番号	03-3997-4341	FAX番号	03-3904-0151
ふりがな 公演団体名	げきだんとうきょうげいじゅつぞ 劇団東京芸術座		
代表者職・氏名	劇団代表 崎田和子		
公演団体所在地	〒177-0042		
	東京都練馬区下石神井4-19-11		
制作団体 設立年月	1959年2月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	劇団代表/崎田和子 取締役社長/北原章彦 制作部長/嶋田みどり 任幹事/鈴木健一朗	構成員総数／65名(演出部/演技部/制作部) 演劇養成機関の卒業生を対象に入団審査を実施。また、演劇未経験者を対象とした「実習生制度」を設けています。	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	北原章彦 鈴木健一朗
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	筒井正彦

制作団体沿革	劇団東京芸術座は、1959年に新協劇団(代表/村山知義)と中央芸術劇場(代表/薄田研二)が合同し、結成されました。同年4月、作・演出/村山知義 主演/薄田研二「終末の刻」で旗揚げして以来、東京公演105作品/アトリエ公演43作品を上演しています。 東京での一般公演の他、創立の翌年から全国高等学校・中学校の芸術鑑賞教室を始めました、教育現場での芸術鑑賞教室を黎明期より支えています。また全国の演劇鑑賞会(全国演鑑連)、全国のおやこ劇場子ども劇場での全国巡演も行なっています。2021年2月に創立62年を迎えました。 H21年度/「本物の舞台芸術体験事業採択(「Challeng・ed-遠い水の記憶-」) H23～25年度/「次代を担う子供の文化芸術体験事業」採択(「赤ひげ」) H26～29年度/「文化芸術による子供の育成事業」採択(「夏の庭-The Friends-」) R1～R3年度/「文化芸術による子供育成総合事業」採択(「Challeng・ed-遠い水の記憶-」) R2年度第3次補正予算事業/「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」プログラム参加型採択(「未来」)			
学校等における公演実績	劇団東京芸術座創立の翌年、1960年(昭和35年)から情操教育の一助となる演劇を全国の中学生・高校生に届けるため、名作劇場公演として全国巡演を始めました。 62年間で36演目を上演し、中学校・高等学校での上演数は業界トップクラスの実績です。 [これまでの上演作品] 1960～「うめぼれ兎」「狐山伏」、1961～「守銭奴」「イワンの馬鹿」、1962～「結婚」、1963～「初恋」、1966～「スカパンの悪だくみ」、1967～「検察官」、1970～「はだしの貴族」、1972～「どん底」、1973～「レ・ミゼラブル」「小麦色の仲間たち」、1974～「ヴェニス商人」、1975～「蟹工船」、1976～「ペートルヴェン」、1977～「銀河鉄道の恋人たち」「回転軸」、1978～「あゝ野麦峠」、1979～「翼は心につけて」、1981～「赤ひげ」、1982～「勲章の川」、1984～「私のアンネフランク」、1985～「ふぉん・しいほととの娘」、1986～「にんじん」「12人の怒れる男たち」、1989～「野望の系譜-壬申の乱」「冒険者たち」「ウメコがふたり」、1995～「あわて暮やぶけ芝居」、1996～「子供の時間」、1997～「あの日私は」、1998～「ブラボーファーブル先生」、1999～「NewsNews-テレビは何を伝えたか-」、2000～「夏の庭」、2003～「稲の旋律」、2006～「GO」「風が吹くとき」、2008～「はつかねずみと人間」、2010～「赤ひげ」、2011～「おれはなにわのライオンや」、2012～「夏の庭」、2013～「12人の怒れる男たち」、2016～「Challeng・ed -遠い水の記憶-」、2019～「未来」、2021～「12人の怒れる男たち」			
特別支援学校における公演実績	2009年度 / 山形盲学校・山形聾学校 作品/「12人の怒れる男たち」 2010年度 / 長浜養護学校(滋賀県) 作品/「12人の怒れる男たち」 長浜北星高等養護学校(滋賀県) 作品/「12人の怒れる男たち」 2016年度 / 帯広盲学校 作品/「夏の庭」(H28年度文化芸術による子供の育成事業) 2018年度 / 甲南高等養護学校(滋賀県) 作品/「Challeng・ed -遠い水の記憶-」 三雲養護学校石部分教室(滋賀県) 作品/「Challeng・ed -遠い水の記憶-」 2019年度 / 長浜北星高等養護学校(滋賀県) 作品/「Challeng・ed -遠い水の記憶-」 長浜養護学校(滋賀県) 作品/「Challeng・ed -遠い水の記憶-」 2021年度(予定)「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」 山梨県立高等支援学校桃花台学園 作品/「未来」			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL	http://www.tokyogeiijutsuza.co.jp	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:		
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID:		
	PW:			

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団東京芸術座 】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生		
	○	小学生(中学年)				
	○	小学生(高学年)				
企画名	「パンプキン」って、なに？					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	「 <u>パンプキン！-模擬原爆の夏-</u> 」(講談社/青い鳥文庫所収) 原作/令丈ヒロ子 脚色・演出/北原章彦 美術/幡野寛 照明/関 定己 音楽/永橋京子 音響/馬上真勝 放言指導/前田剛志 公演時間(80分)					
著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済	(制作団体以外が所有する 事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	<あらすじ> あたしの苦手ないとこ、たくみがやって来た。いつもノートパソコンとにらめっこして、あたしのことを小ばかにするイヤミな男の子だ。駅に迎えに行ったのに。なんだっけ？そう、モギゲンバクの慰霊碑を勝手に見に行ってた。え？モギゲンバクって原子爆弾原爆を落とすための練習用の爆弾なの？え？全然知らなかったよ。モギゲンバクでこの町の人が死んだってこと？戦争なんて遠くの世界で起きた昔のことだと思っていた。 模擬原爆で多くの人が犠牲になったことに憤る、ヒロカ。だけど調べて行くうちに、原爆の研究は日本でも行われていたこと、原爆の被害者は日本人だけではなくたこと、日本の戦争加害など、多くの事実と直面し、どう考えたらいいのかわからなくなってしまう。 <登場人物> 仲井ヒロカ(小5)/母/父/おじいちゃん/木南たくみ(小5)/駅員					
演目選択理由	<児童・生徒の皆さんに広く親しまれている青い鳥文庫を舞台化> 令丈ヒロ子さんの代表作『若おかみは小学生！』シリーズは累計300万部のベストセラーとなり、漫画、TV・劇場版アニメなど多くの子どもたちに親しまれています。「パンプキン！-模擬原爆の夏-」は2011年に刊行後、2019年には青い鳥文庫版でも出版され、広く長く児童・生徒に親しまれている作品です。多くの方が舞台に興味を持っていただけると作品と考えました。読書後の舞台参加と観劇と連動した企画としても考えています。 <知ることの大切さと平和の大切さ> 本作は原作者の体験から書かれた児童書です。令丈さんは大阪府田辺市にある模擬原爆慰霊碑を偶然見つけます。戦争末期アメリカ軍は原爆投下を成功させるため、長崎に投下した原子爆弾ファットマンと同じ形状・重さのパンプキン爆弾を製造し、原爆の練習用爆弾としてを日本全国に49発投下、400名以上が犠牲になったことを知ります。「知ってしまった以上、知らなかったことにはできない、日本中が知った方がいい、とくに子どもたちに知ってほしい」と物語を書くことにしたそうです。令丈さんは子どもたちにより身近に感じてもらうために、小学五年生の女の子を主人公に、同じ年のいとおじいちゃんの力を借りて、夏休みの自由研究、模擬原爆(パンプキン爆弾)に取り組む物語にしたそうです。物語では主人公ヒロカは知らなかったことを知ることにより、真実に対しての欲求や探求心が生まれ大きく膨らんで成長していきます、ですがヒロカにとって、世界は複雑で現実はありませんにも過酷です。どうしたらいいのかわからなくなってしまうのですが、ポジティブなヒロカは、わからんなりに進んで行こう、みんなが仲良く暮らせる世界になるまであきらめたらあかん！と決意します。観劇した児童・生徒の皆さんと、知ることの大切さと平和の大切さを深く共有できる作品と考え選択しました。					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	1) 全体コミュニケーションワークを実施 2) 「夏休みのラジオ体操」(出演者／ 3名 ～ 10名) 3) 「地下鉄田辺駅前、どちらにお出かけ？」(出演者／ 3名 ～ 6名) 4) 「ヒロカと歌って踊ってタクミを捜索！」(出演者／ 3名 ～ 6名) 1)～4) までのワークショップ参加者はそれぞれのプログラムで劇団員との交流を深めます。 ワークショップ参加者以外の観劇のみの生徒さんも劇中歌「バケツのおひさんつかまえた」(アニメじゃりん子チエEDテーマ曲)を客席で歌うことによって共演していただきます(感染症対策としてNGの場合もあり)。					
出演者	今井香澄 大橋純子 樋川人美 森 路敏 北村耕太郎 中屋力樹					
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 6 名 スタッフ: 6 名 合 計: 12 名		機材等 運搬方法		積載量: 2 t 車 長: 5.28 m 台 数: 1 台	

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		時間程度	
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	7時45	8時～12時30	13時30～14時40	0分	14時40～16時00	16時15
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		最少3名～全体WSを実施する場合1学年(80名)程度			
	本公演		10名～700名程度			
ワークショップ 実施形態及び内容	<シーンA>「夏休みの創作ラジオ体操」(出演者／3名～最大10名) 児童・生徒の皆さんが三々五々広場に集まってきます、①ラジオ体操が始まる前の友だち同士の会話を考えます。②6:30分ラジオ体操開始の声がラジオから流れてきます。各学校オリジナルのラジオ体操を創作します。 <シーンB>「地下鉄田辺駅前、どちらにお出かけ?」(出演者／3名～6名) ①地下鉄の改札には顔見知りの駅員さんが立っています。児童・生徒のみなさんは、それぞれお出かけする設定で改札前に待ち合わせしています。遅れてくる子がいたり、お出かけ先の話で盛り上がりったり、状況設定を考えて楽しい会話を創作します。改札を通過してお出かけです。 <シーンC>「ヒロカと歌って踊ってタクミを探索!」(出演者／3名～6名) 児童・生徒の皆さん一人ひとりが主人公ヒロカになりきって、大きな声を出してタクミを探索しています。参加者全員が舞台にそろったところで、「バケツのおひさんつかまえた」(アニメじゃりん子チエEDテーマ曲)を全員で歌いながら踊ります。歌の1番の振付は指定、2番の振付は児童・生徒の皆さんで創作します。					
ワークショップ 実施形態の意図	<前半のウォームアップシアターゲーム + 後半の各シーン創造> ①冒頭に全員で簡単なゲームを行なうことで緊張をほぐし、コミュニケーションを取り易い雰囲気を作ります。またゲームを通して自分を表現し、仲間の意見を受け入れ、出演場面を創造する下地を体験します。 ②各シーン出演者がグループに分かれてワークショップを実施。シーンごとに児童生徒の皆さんに独自のアイデアを加えてもらうことで、積極的な参加が可能になり、一つの場面を皆の力で創ることを楽しんでもらいます。 ③最後に創り上げたそれぞれの場面を皆で振り返ります。出来栄はもちろん、表現したことが観客に伝わっていたか?本番までにより良くなる方法を考えてもらいます。 ④失敗を恐れないポジティブな思考力。誰とでも協力できるコミュニケーション力。自分らしく堂々と表現する力。自発的にアクションを起こす行動力。柔軟な発想力。こうしたことを児童生徒の皆さんに体験していただくことを目的にワークショップを行ないます。					
特別支援学校での 実施における工夫点	○事前に台本とDVDを配布しビデオ鑑賞を行い作品の理解を深めていただきます。 ○実施できること、できないことを事前に学校と打ち合わせ、実情に合わせたカリキュラムを組みます。 ○上演前にバックステージツアーを行ない、舞台を体感していただきます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先	No.1	【公演団体名	劇団東京芸術座	】
学校等における公演実績 1972年「どん底」 1974年「ヴェニスの商人」 1978年「あゝ野麦峠」 1985年「しーぼるとの娘」 1988年「冒険者たち」 1992年「赤ひげ」 1994年「12人の怒れる男たち」 1995年「子供の時間」				
				
				
				

リンク先	No.2	【公演団体名	劇団東京芸術座	】
演目概要 「パンプキン！-模擬原爆 爆の夏-」				
				
				
				

リンク先	No.3	【公演団体名	劇団東京芸術座	】
設営風景	 			

パンプキン!

も ぎ げん ばく なつ
— 模擬原爆の夏 —

げんさく れいじょう こ きやくしよく えんしゅつ きたはらあきひこ
原作／令丈ヒロ子 脚色・演出／北原章彦
あお とりぶんこ も ぎ げん ばく なつ
(青い鳥文庫『パンプキン! 模擬原爆の夏』)



げん さく しゃ
原作者

れいじょう こ
令丈 ヒロ子

じどうぶんがく さっか
(児童文学 作家)



ねん おおさかし う さ が びじゅつ たんき だいがく そつぎょう
1964年、大阪市に生まれる。嵯峨美術短期大学を卒業。
こうだんしゃ じどう ぶんがく しんじんしょう おうぼ さくひん ちゅうもく さっか
講談社児童文学新人賞に応募した作品で注目されて作家デビュー。
じどうしょ さくひん わか しょうがくせい いじょう
おもな児童書の作品に『若おかみは小学生!』シリーズ、『メニメニハート』(以上、
こうだんしゃあお とり ぶんこ ながはまこうこうすいぞくかんぶ こうだんしゃ ふたり ふたり
講談社青い鳥文庫)『長浜高校水族館部!』(講談社)、『なりたい二人』『かえたい二人』
いじょう けんきゅうじょ いっぱん む さくひん おとめ こい
(以上、PHP 研究所) などがある。一般向け作品に『ハリネズミ乙女、はじめての恋』
て やかた いじょう かどかわしよてん
『手をつないだまま さくらんぼの館で』(以上、角川書店) がある。
だいひょうさく じどう ぶんがく わか しょうがくせい るいけい まん ぶ
代表作の児童文学シリーズ『若おかみは小学生!』は累計300万部のベストセラーと
まん が か テレビ か げきじょうばん か おお おやこ した
なり、漫画化・TVアニメ化・劇場版アニメ化もされて多くの親子に親しまれている。
さ が びじゅつだいがく きょうと せいあんぞうけいだいがく し が きやくいんきょうじゅ つと
嵯峨美術大学(京都)と成安造形大学(滋賀)で客員教授を務めている。
も ぎ げんばく なつ ねん こうだんしゃ かんこう ご ねん
『パンプキン! 模擬原爆の夏』は2011年に講談社から刊行され、その後2019年に
こうだんしゃあお とり ぶん こばん かんこう
講談社青い鳥文庫版も刊行されました。

あお とり ぶん こ
青い鳥文庫

あお とり ぶん こ こうだんしゃ かんこう ねんそうかん じどう む しょうせつそうしよ しょうがくせい
青い鳥文庫は講談社から刊行されている1980年創刊の児童向け小説草書で小学生、
ちゅうがくせい どくしよ おうえん さくひん にほん めいさく せかい めいさく
中学生の読書を応援しています。オリジナル作品・日本の名作・世界の名作・ノンフィ
はばひろ どくしよ す ひと そだ
クションなどの幅広いジャンルで読書の好きな人を育てています。

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	E64	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	E	区分	A区分
公演団体名	劇団東京芸術座				制作団体名	有限会社 劇団東京芸術座			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数 *	2室	条件		スタッフ・キャスト12名の座席が確保できる1室と、女性着替用の1室を希望します。			可
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック	1台	中型バス	1台	可
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			2tトラック / 道路状況等により学校へ進入不可能な場合、進入可能な車両への変更が可能です。 中型バス / 道路状況等により学校へ進入不可能な場合、別途駐車場を確保します。				
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック(6.5m長 / 2.3m幅 / 3.1m高)				可
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			20m以内				可
	搬入経路の最低条件			・床面がコンクリートなど舗装された通路であることを希望します。 ・屋根付きの経路であることを希望します。				可
	理由			・台車ででの運搬が必要な機材がある為。 ・雨天の際、精密機器などの被水を防ぐ為。				
	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				可
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m		高さ	1.8m	可
WSIについて	参加可能人数		3～80名					可
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *	高学年		中学年		可
	所要時間の目安 単位:分	90分程度					可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			会場設営 / 4時間30分～5時間 本公演 / 70分 撤去 / 90分～120分				
	鑑賞可能人数			10～700名程度				可
	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				可
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	7.2m	奥行	3.6m	高さ	5.0m	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		要				可
		舞台袖スペースの条件 *		袖に荷物が無い状態				可
		緞帳 *	不要		バトン *	要		可
	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	照明・音響等、演出効果を高めるため			可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可
		ピアノの事前調律 *		不要				—
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				可
	公演に必要な電源容量		100A	※主幹電源の必要容量				可
	その他特記事項							応相談
※ 舞台設置に必要な広さについて —								
体育館の舞台が、9.0m幅 / 5.4m奥行を満たす場合は、								
会場図面記載の「設置舞台」の設営は致しません。								

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		20m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

